ユニット誘導マニュアル 行き編

診療室は待合室とは違い、患者さんにとって「恐怖」を感じさせる空間です。
誘導時に患者さんの気持ちをケアすることで、恐怖心を最小限にしてあげましょう！

ポイント1 しっかり迎えに出ましょう！

診療室は患者さんにとって「恐怖の空間」。患者さんを呼び出して診療室に来てもらうのではなく、しっかり待合室まで迎えに出ましょう。

ポイント2 雑談しながらユニットへ誘導！

診療室内は、タービンの音や、薬液の匂い、また見慣れない器具が並ぶなど、恐怖をかき立てる要素がいっぱい！「雑談」しながらユニットまで誘導し、気をそらしてあげましょう！

ポイント3 何か伝えたいことがないか確認！

実はドクターも患者さんにとって「怖い」要素の一つ。なので、なにか聞きたくても素直に聞けない患者さんがたくさんいらっしゃいます。そこで、次の声がけを必ずしてあげましょう。